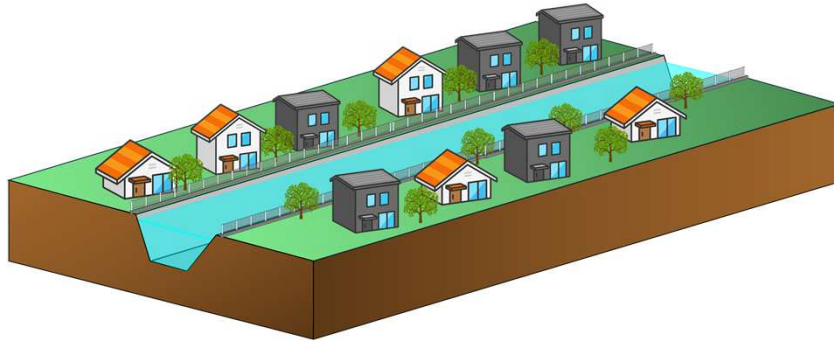


治水の基本は、洪水時の河川・水路の**水位を下げる**ことが原則

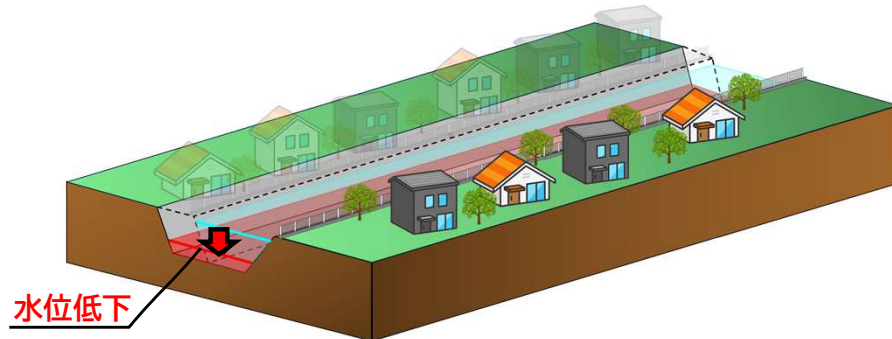
水位を下げる方法の例として、「**流す**」対策と「**溜める**」対策などがあります。

流す対策（イメージ）

河川や水路を拡幅することで、流下能力を向上させ、河川や水路の**水位を低下**させる。

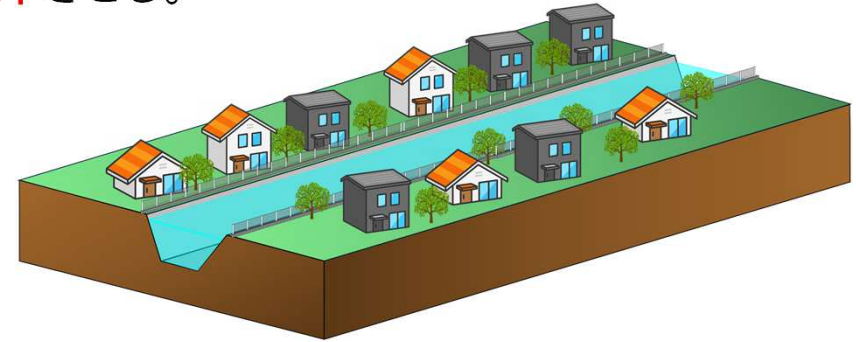


河川・水路拡幅

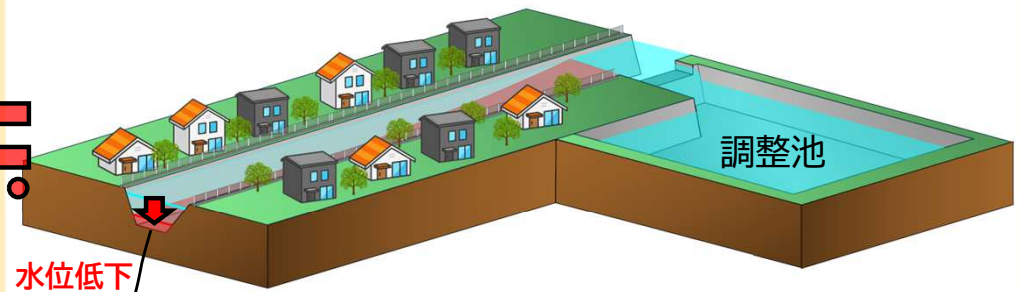


溜める対策（イメージ）

調整池などの溜める対策を行うことで、調整池に河川や水路の水を取り込み、調整池より下流の**水位を低下**させる。



調整池設置



「**流す**」対策と「**溜める**」対策は、手段は違うが、「**水位を下げる**」という目的は一緒

市街地で「**流す**」対策を講じるには、住宅等が近接し用地の確保が困難であることから、本市では「**溜める**」対策を強化していきます。